



## トリプルライセンスの取得で

# 0歳～小学生まで対応できる、子ども教育の専門家に!

子どもの成長は、年齢ごとのステージで分かれているものではありません。  
これからの時代に求められるのは、成長のつながりを大切に保育・教育に取り組める、子ども教育のスペシャリスト。

仁愛大学 子ども教育学科では、子ども教育のスペシャリストとなるための  
保育士・幼稚園教諭・小学校教諭のトリプルライセンスの取得を推奨しています。



### POINT

トリプルライセンス取得者の強み



#### 保育の観点

就学後を見据えた  
援助ができる

小学校教諭免許の学びが加わることで、就学後の生活や学びを見通した支援が可能になります。例えば、年長クラスで初等教育の視点からの援助を行い、小学校入学に向けての準備をアシストできるなど、さまざまな場面で役立つことでしょう。

#### 保幼小連携の観点

接続期の困難を減らし  
円滑な連携が可能に

★例えば…

保育側から小学校で困りやすい点を整理して伝えられる。  
園からの引き継ぎ情報を、小学校で具体的な支援方法として落とし込める。など

#### 初等教育の観点

入学直後の子ども理解が深まり  
適切な指導ができる

幼児期の特性が残る低学年の教育の場面では、保育的視点を持つことは教育者としての明確な強みです。生活面・情緒面で特性を理解した指導が可能になり、座って学ぶことの難しさといった問題に対しても、より適切な対処を考えることが可能になります。

## 子どもの発達を切れ目なく支える専門性が身につく!



### VOICE

トリプルライセンスを取得し活躍する卒業生の声



#### 保育教諭

保育者としての進路が  
トリプルライセンスで  
広がりました。

関 琢登さん  
子ども教育学科 2017年3月卒業  
坂井市立保育所 勤務



トリプルライセンス取得のメリットは、まず進路の幅が広がること。私自身、保育士資格と幼稚園教諭一種免許状が必要な認定こども園に就職できました。次に、小学校までの成長を理解し、保幼小連携を意識した保育が可能になることです。同じ職場内には、小学校教諭を経験した先輩保育者があり「保幼小それぞれの組織の特色、各段階の子どもの育ちが理解できることなどが保育現場で役立っている」という話もよく聞きます。これから保育者をめざすみなさんにも、ぜひトリプルライセンス取得に挑戦してほしいと思います。

#### 小学校教諭

保育の学びが、  
今の教室で確かな力に  
なっています。

竹内 聖羅愛さん  
子ども教育学科 2024年3月卒業  
福井県公立小学校 勤務



福井市内の小学校で働いており、現在は4年生の担任です。トリプルライセンスを取得するために、保育の現場で多くの実習を経験しましたが、その学びは今の小学校での仕事にも役立っています。ポジティブな表現を使った子どもたちへの声かけや、活動前の導入・説明の仕方など、子どもとの上手な関わり方は、実習を通して保育の先生方から学びました。児童は必ず幼児期という段階を経て入学してきます。保育の現場で子どもたちがどのように過ごしているのかを理解しておくことは、小学校教諭にとって、とても大切なことだと感じています。

入学に関するお問い合わせはこちらまで

入学・広報センター

TEL 0120-27-2363

nyusi@jindai.ac.jp

入試についての情報は  
公式サイトをチェック!



https://www.jindai.ac.jp/

仁愛大学

〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1  
TEL.0778-27-2010 FAX.0778-27-1990

福井県×仁愛大学

福井県で!

# 保育者・教育者を

# 目指す学生

# 応援!PROJECT



#### 対象職種例

- ★保育士
- ★幼稚園教諭
- ★保育教諭
- ★小学校教諭
- など

※本事業は福井県の「指定保育士養成施設における志願者応援事業」として実施しています。

#### Message 福井県知事より

保育職を目指す皆さんの  
チャレンジを応援します!

福井県知事  
石田 嵩人



保育者の仕事はこどもたちの成長を間近で見守り、支援できる喜びがあります。また、こどもたちの人生の土台を築く重要な役割を担う社会にとって不可欠な存在です。福井県では保育者が安心して長く働き続けられる職場環境づくりのために、保育所・認定こども園・幼稚園、指定保育士養成施設、行政が一体となり、給与改善や業務負担軽減等の様々な施策を実施しています。さらに今後は、保育者を目指す皆さんの夢の実現に向けて、県としても全力で応援していきます。皆さんの若い力が、未来の福井県の保育を支えてくれることを心から期待しています。共にこどもたちの笑顔あふれる未来を創っていきましょう。

★未来の保育者・教育者を3つの取り組みで応援!

Action 1 「保育特別奨学生」制度

授業料を4年間で最大 **280万円減免**

Action 2 「通学サポート」制度

①ひとり暮らしの家賃補助 月額最大 **4万円支給**

②通学定期的購入補助

Action 3 「子どもスペシャリスト取得報奨金」制度

**10万円給付**

# 「保育特別奨学生」制度

福井県内で保育職・教育職\*として卒業後8年間のうち6年以上従事することを条件に特別奨学生として4年間の授業料を減免する制度です。

※小学校教諭を目指す場合はトリプルライセンス(「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許状」「小学校教諭一種免許状」)の取得が必要です。

POINT 1/ 特別奨学生として卒業までの授業料を

## 全額または半額減免

★採用区分:【特別奨学生S】授業料全額減免  
【特別奨学生A】授業料半額減免

特別奨学生S採用の場合  
4年間の授業料全額

# 280万円減免!

POINT 2/ 将来、福井県内で保育職・教育職を目指す人なら

## 全員に採用のチャンス!

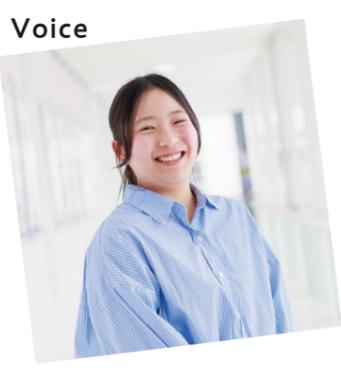
★総合型選抜【専願】、学校推薦型選抜【専願】の合格者も対象になります

POINT 3/ 入学者のおおよそ

## 3人に1人を特別奨学生に採用

★各年度の入学者の30%を特別奨学生として採用  
【特別奨学生S採用】入学者の10%程度  
【特別奨学生A採用】入学者の20%程度

採用条件(選考)	総合型選抜・学校推薦型選抜合格者	一般選抜受験者
	総合型選抜【専願】・学校推薦型選抜【専願】において、子ども教育学科に合格し入学手続きを完了後、「一般選抜スカラシップ(保育特別奨学生選抜)」を受験して奨学生に採用されれば、授業料減免の対象となります。合格が決定した状態でチャレンジできるのが特長です。	「一般選抜スカラシップ(保育特別奨学生選抜)【専願】」を受験して奨学生に採用されれば、授業料減免の対象となります。一般選抜合格者のうち約30%の方が対象です。



**Voice**

別の大学に通う姉がおり、少しでも親の負担を軽減できればと考え、この奨学生制度を利用しました。制度を知ったきっかけは、仁愛大学のオープンキャンパスで聞いた先輩のお話です。その後、パンフレットなどで詳しく調べる中で、将来は地元・福井県で働きたいと考えていた自分にとってこの制度はとても魅力的だと感じ、挑戦することを決めました。保育特別奨学生に採用されたことを家族に

**経済的な負担が減るだけでなく、学びに対する意欲や責任感が高まりました。**

三屋 凜佳さん  
子ども教育学科  
勝山高校出身

報告すると、とても喜ばれ、がんばろうという気持ちが一層強くなったのをよく覚えています。保育特別奨学生としての自覚を持つことで、授業や実習にも、より前向きに取り組むようになり、経済的な支援が得られるだけでなく、学びに対する意欲や責任感も高めてくれる制度だと感じました。私と同じように「福井県内で働く保育者や教育者」を目指す人には、ぜひ挑戦してほしいと思います。

国公立大学並の学費で学べる!



**保育特別奨学生制度について**

この制度は、卒業後、福井県内の保育所、幼稚園、認定こども園、小学校等において、保育または教育等の業務に従事することを旨として修学する本学子ども教育学科の学生に対し、特別奨学生として4年間の授業料を減免する制度です。所定の資格・免許を取得し、卒業後8年間のうち6年以上福井県内で保育または教育等の業務に従事することを条件に採用するため、条件を満たさない場合は特別奨学生として減免を受けた額の支払いが必要となります。



# 「通学サポート」制度

福井県内の高校を卒業または自宅が福井県内にある方で、自宅の最寄駅・バス停から大学までの6か月通学定期が5万円以上の地域に自宅があり子ども教育学科へ通学する全学生を対象に「ひとり暮らしの家賃補助」または「通学定期の購入補助」を行う制度です。

対象者全員に支給!

①ひとり暮らしの家賃補助

自宅外通学生に対して 月額最大 **4万円支給**

※単身で下宿をしていない場合や、学生の2親等以内の親族が所有している物件で下宿する場合は対象外です。  
また、社会人選抜の入学者は対象外です。  
※入学時20歳以下の方が対象です。

②通学定期の購入補助 年額最大4万円

通学定期購入額の **3割相当を支給**

※3か月以上の通学定期を購入しており、購入を証明できる方を対象とします。  
※社会人選抜の入学者は対象外です。

対象地域の例(ハビラインふくい利用の場合)

## 芦原温泉駅以北／敦賀駅以南

※6か月通学定期の算出の際は、鉄道とバスを併用することも可能です。  
自宅から大学まで通学する場合の1眼目(9:00)開始に間に合う最も経済的なルートとします。  
※この制度は「保育特別奨学生」とは別枠の支援制度であり、対象者全員に支給します。



**Voice**

ひとり暮らしならではの成長を実感しています。

保志 響平さん  
子ども教育学科  
美方高校出身

子どもと関わることが好きだったことに加え、将来は生まれ育った地元で貢献できる人になりたいという思いから、福井で保育者を目指しています。福井県内で保育を学べる仁愛大学は自宅から遠く、通学が難しい状況でしたが、ひとり暮らしの家賃補助制度があったことで、経済的な負担を抑えながら大学に通うことができています。ひとり暮らしには不安もありましたが、通学時間が短くなり、学習時間を確保できるようになりました。また、生活に必要なことをすべて自分で行う中で、生活力が身についたり、時間を管理する力が自然と養われたり、といった成長を実感しています。

# 「子どもスペシャリスト取得報奨金」制度

卒業時に下記の条件を満たす学生に報奨金を給付する制度です。

対象者全員に支給!



子ども教育学科にてトリプルライセンス\*1を取得し、福井県内で保育職に従事\*2することで

※1…「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許状」「小学校教諭一種免許状」  
※2…小学校に就職した場合は対象外

報奨金として **10万円給付**

